

◆世界の美しい町並み（東海道五十三次・ペン透明水彩画）

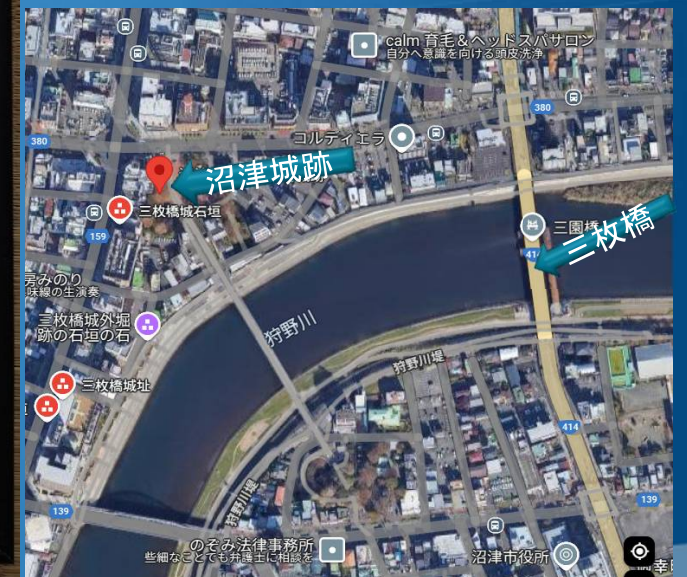
場所：丸子・丁子屋のとろろ汁（静岡市駿河区丸子7-10-10）



- 東海道五十三次、20番目の宿場「丸子宿」。289年駿府の武士が源頼朝よりこの地を与えられ設置した宿場町です。1596年（今から429年前）この丸子宿に丁子屋平吉が宿場の茶屋として丁子屋を創業しました。自然薯がとれる時期に旅人に「とろろ汁」をふるまったのが、丁子屋のとろろ汁の始まりです。（丁子屋の案内より）

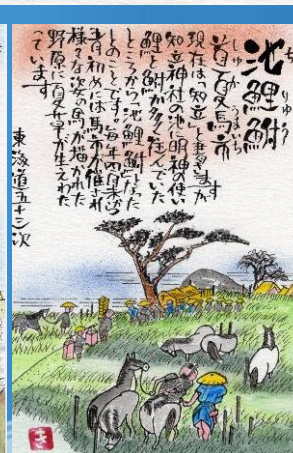
◆世界の美しい町並み（東海道五十三次・ペン透明水彩画）

場所：沼津・黄昏図



●画面中央を逆くの字に曲がって流れているのは狩野川。夕闇が迫り空に月も昇り始めた頃、橋(三枚橋)の向こうの沼津宿に急ぐ親子連れの巡礼を描いた作品です。画面中央の人物が背負う天狗は、猿田彦(さるたひこ)の面。金毘羅詣の旅人でしょうか、狩野川沿いの街道を足早に歩いています。(・・・ネット情報より)

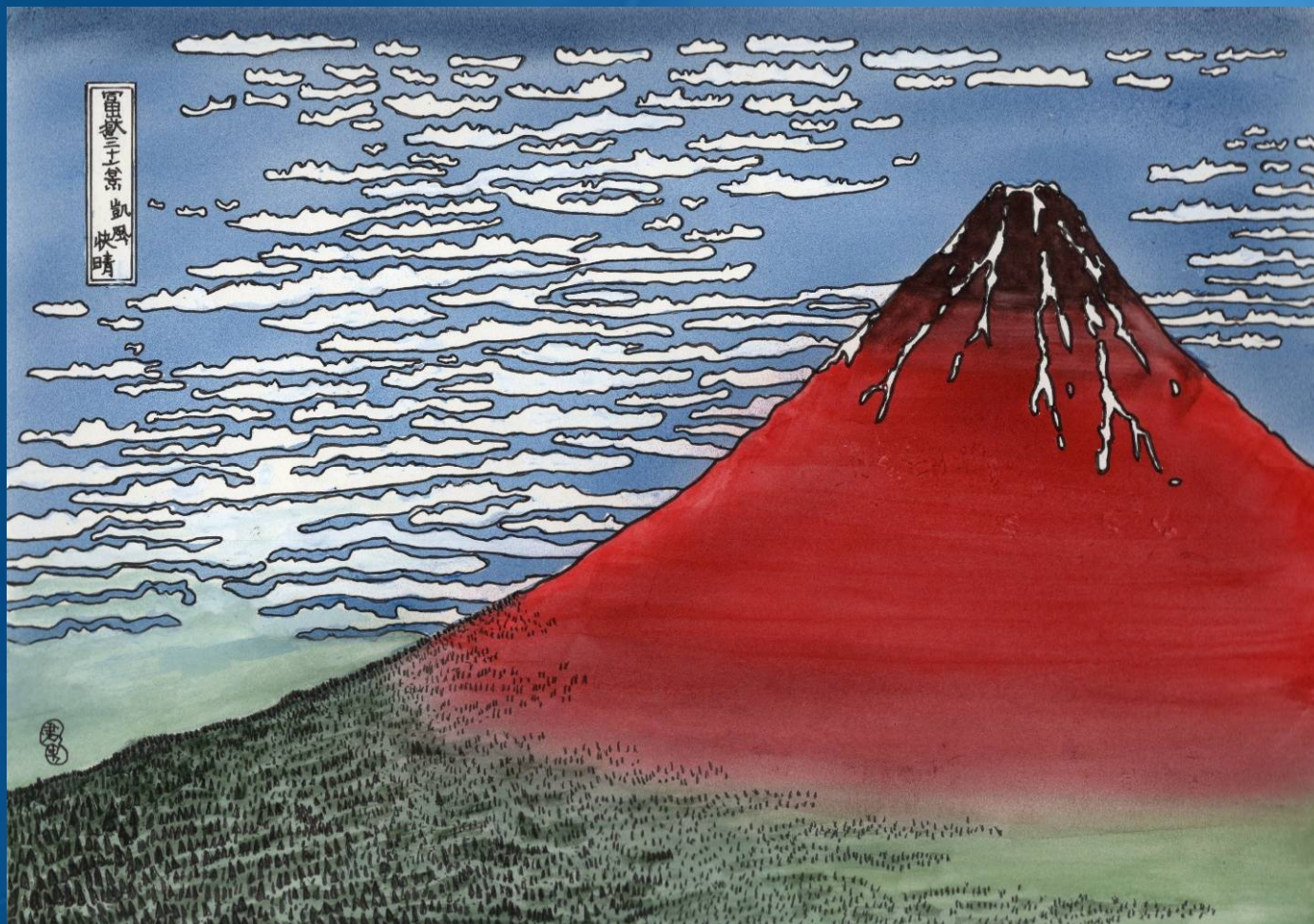
◆世界の美しい町並み（東海道五十三次・ペン透明水彩画） 場所：No.1日本橋・朝の景～No.55京都・三条大橋の55作品一覧）



●字は「己書」風に描いて見ました。

◆世界の美しい町並み (ペン透明水彩画)

場所：葛飾北斎・富嶽三十六景・凱風快晴 (がいふうかいせい) ・通称：赤富士



三ッ峠山からの富士山

- 凱風とは南風とのこと、初夏のころそよ風が吹いているようです。
- ・ 雄大な富士の山容とたなびくイワシ雲は気高く臨場感たっぷりです。
- ・ 夏から秋にかけて晴れた日の早朝、富士が赤く染まる一瞬があることを江戸時代の日記はびっくりしたように記録しています。
- ・ 青い空を背景に赤々と燃焼しているかのように染められた富士の山頂には雲が残り立体感を表しています。

Beautiful cities of the world

◆世界の美しい町並み (ペン透明水彩画)

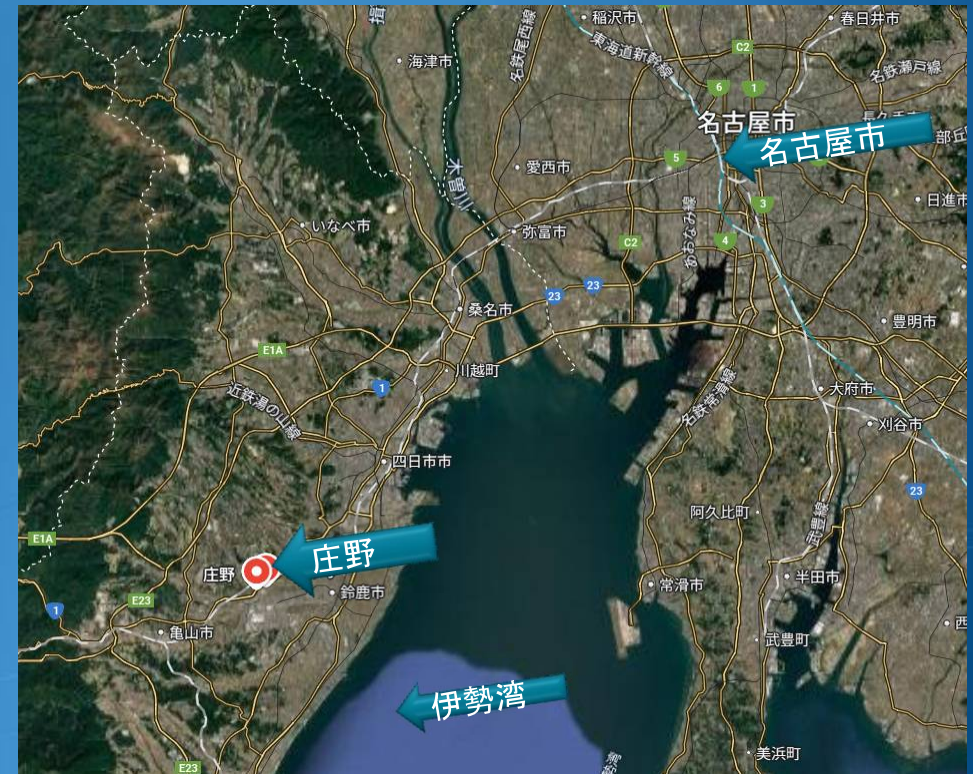
場所：歌川広重・東海道五十三次・庄野・白雨



2025年(令和7年) まとめ

Page 5

KIWCHP-25J-001



•URL:<https://www.iwazaki-kimio.com>

◆世界の美しい町並み (ペン透明水彩画)

場所：歌川広重・東海道五十三次・原・朝之富士

